

H20施策評価の概要

平成20年6月16日
都市経営推進室

行政評価の考え方

■◆これからの行政評価制度のあり方◆■

- ☆事務の目的(施策の目的)を明確化
- ☆自らの仕事を検証・分析するツール
- ☆説明責任を果たすツール
- ☆職員みんなが経営者
- ☆評価することが目的ではない

H20施策評価の変更点

【経過】

☆事務事業評価の個別評価廃止

☆新しい行財政システムの見直し

【見直しの視点】

☆事業ごとの評価から事業の優先順位付け
による取捨選択へ

☆枠配分予算で果たすべき説明責任への対応

H20施策評価の目指すもの

■◆基本的な考え方◆■

☆現状を踏まえた施策の目的の明確化

☆事務事業の優先順位付けするためのツールであり、市民との共通言語となり得る指標設定

☆削減目的ではなく、説明責任を果たすツールへの転換（見直し・改善）

実施スケジュール

- 7月上旬 所管課が目的・指標設定・事務事業の整理・評価シート記入
- 7月中旬 各局が局内評価会議開催(1次評価)
- 7月25日 評価シート提出(各局→都市経営推進室)
- 7月下旬 行政評価会議開催(2次評価)
行政評価検討委員会がヒアリング
- 9月上旬 実施
- 9月中旬 行政評価検討委員会(3次評価)
- 9月24日 評価結果各局へ報告(予算への反映)
- 11月 評価結果報告書の作成(評価の確定)
- 12月 改善計画書の作成
- 3月 評価結果及び改善計画書公表